

# 大阪市立大学 文学部・文学研究科 教育促進支援機構

「大阪市立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構」(通称「支援機構」)は、文学部50周年記念事業の一環として2003年2月10日に発足しました。会員は文学部・文学研究科のすべての学部生・院生・教員です。企画ごとに集まつた学生スタッフが教員と協働して授業だけにとどまらない「学び」を創造する、ユニークな組織です。学生が主体的に活動を行なっていく中で様々な課題を解決し、自らの成長並びに学部の発展をめざしています。

公式サイト <http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/education/>  
Twitter @oculit\_spel

### 研究支援

院生・学部生の主体的な知的探求を支援しています。

### 編集

この冊子の企画・編集も支援機構がやったよ！

編集の機関紙で、支援機構の活動報告などを、優秀卒論・修論や研究科の活動を記録しているフォトコンテストの企画を行なっています。

### 教育支援

市大文学部についての情報を学部案内などで提供する文部省の企画を担当しています。

▲文部省案内 ▲フォーラム人文学

### 進路支援

新学期に1回生や上回生が親睦を深める「新入生歓迎キャンプ」や、自身が所属するコースの説明をする「コースガイダンス」の企画を担当しています。

▲コースガイダンス ▲新入生歓迎キャンプ

### 広報

市大をめざす人の興味を持つ人々を対象に様々なイベントを行なう「オープンキャンパス」や、「春の市大授業」を開催しています。

▲オープンキャンパス ▲春の市大授業

### 就職支援

就職活動や教員採用試験にチャレンジする学生に向けて、就活や面接など様々なテーマのセミナーを行なっています。今年度は新たな試みとして1・2回生のための「就活準備ガイダンス」が行なわれました。

▲就活準備ガイダンス

### ○企画のスタッフやリーダーを経験して得たものは何ですか？

支援機構ではしたいことをできるということがあります。中高生の頃はクラスの中⼼人物の意見通りがちですが、支援機構では年齢に関係なく全員の意見が平等にあつかわれる所以、「これをしたい」という意見は一つの大変な意見として吟味してもらっています。冊子を作ったり、プレゼンをやったり、普通の大学生活では味わえない貴重な経験をすることができるのには、ありがたいですね。

### ○企画の楽しさとは？

支援機構ではしたいことをできることそのことです。中高生の頃はクラスの中⼼人物の意見通りがちですが、支援機構では年齢に関係なく全員の意見が平等にあつかわれる所以、「これをしたい」という意見は一つの大変な意見として吟味してもらっています。冊子を作ったり、プレゼンをやったり、普通の大学生活では味わえない貴重な経験をすることができるのには、あ

アンケートにお答えいただいた方の  
留学先はこちら !!

アメリカ	中国
イギリス	ドイツ
オーストラリア	日本
カナダ	フランス
タイ	ロシア

大阪市立大学文学部では世界中の多くの国に留学に行くことができると思ってもらいましたか？

しかし、まだまだ疑問は尽きないはずです。  
たとえば、

「留学の費用や期間って大体どのくらい？」

「留学時に奨学金をもらった人ってどれくらいいるの？」  
このページでは、そんな疑問を解決するべく、留学に行った方20人を対象に行なったアンケート結果を掲載しています。

費用	人数
~15万円 (1人)	1人
16万円~35万円 (5人)	5人
36万円~50万円 (10人)	10人
51万円~ (4人)	4人

留学にかかった費用

受給状況	人数
受給していない (6人)	6人
受給した (14人)	14人

留学に際する  
奨学金受給の有無

今年の文学部案内は23名で作りました！ まごころ込めて作ったので、何度も読んでくださいね♪

留学期間

文部省案内『はんなりてら』編集長  
3回生 今井達也

みなさん、大阪市立大学文学部案内『はんなりてら』をお読みいただけありがとうございます。また、企画・取材・編集などはすべて私たち学生スタッフが主体となり行なっています。スタッフ一同、みなさまに市大文部へと心惹かれていたために、文細部にまでこだわり、まごころ込めて作りこなっていました。何度でもごゆっくりしてください。ただだければ幸いです。

どんな冊子にするかを、スタッフ全員でいちから決めていきます。  
写真はミーティングの様子です。

パソコンでの作業です。1回生がわからないところは、上回生が教えながら作業を進めていきます。

表紙撮影の様子です。あいにくの雨でしたが、素晴らしい写真を撮ることができました！

社会学コース  
3回生  
こさか いたる  
小坂 至さん

<http://urx.red/uGIO>

このたびは、文学部案内をお読みいただきありがとうございます。  
この冊子は毎年、大阪市立大学文学部の学生・スタッフによって作られています。毎年冊子のみなさんの参考にするため、読者のみなさんの率直な感想をお聞かせくださいたいと思います。  
左記のQRコードまたはURLからご回答をお願いします。

教育促進支援機構の公式キャラクターでらちゃん。実は文学部の学生・先生からの公募によって生まれました。

31

りでらちゃんは性別不明。前髪のカーブは“Literature”的を表しているんです！

30